

令和2年(2020)11月1日

目次

決算審査特別委員会報告	2
審議結果	4
常任委員会報告	5
代表質問	7
一般質問	10
議会TOPICS、モニター通信	15
議長室からこんにちは!	16

す わ

Guide to SuwaCity Council

市議会だより



会計帳票 閲覧!



令和元年度、一般・特別会計および公営企業会計（水道・温泉・下水道事業）の帳票を閲覧しました。決算審査に関連する書類を確認しています。

令和2年9月定例会

R2.8.24▷R2.9.14

報告1件

同意2件

諮問1件

議案8件

認定7件

議員議案1件

が審議されました。

見どころ

- 令和元年度の決算を認定しました 2P
- 令和2年8月臨時会が行われました 4P
- 第4期議会だよりモニターが決定! 15P
- 議長室からこんにちは! 16P

令和元年度決算審査!! 関係議案10件を認定・可決

令和2年度決算審査特別委員会は会期中の9月3日、4日、7日の3日間にわたり全委員出席のもと、副市長、会計管理者、各部課長及び関係職員の出席を求め、令和元年度の決算書、成果説明書、不用額説明書等により、全部局の説明を受け、認定案件7件及び議案案件3件について慎重に審査を行った。

決算の状況

令和元年度の会計別決算状況は別表のとおり。

決算に対する主な意見

「未来の扉を開く 前進全励予算」をテーマに、未来を見据えて、意欲的で活力ある諏訪市を作るための多岐にわたる事業が計画され、着実に実行されている。決算は適正に執行が図られていることから、多くの委員から評価された。

一般会計の不用額は、前年度より

減少したとはいえ、額が多く検討の余地がある。予算化されていても、全く執行されていない事業は、事業そのものを見直す必要を感じる。不用額が前年度と同等の事業については、その事業が周知されていたのか、PRの仕方は十分であったのか、利用に当たっての過度な制限がなかったのか、申請においての手続きは簡略化されているのか等をよく検証をした上で、次年度につないでいただきたいとの意見が多かった。

◎評価された事項

- 市税収入は約78億8,200万円で、予算現額、前年度収入済額を上回り、徴収率が10年連続で向上したこと。
- 昨年度よりも不用額が減額になったこと。
- 妊娠期から子どもの社会的な自立に至るまでの包括的な支援を行う「子ども家庭総合支援拠点事業」である「あゆステ」が設置されたこと。
- 長年の課題だった「霧ヶ峰廃屋解

体プロジェクト」が、ガバメントクラウドファンディングを活用して行われたこと。

- 奥霧ヶ峰のトイレ老朽化に伴い、新たにバイオトイレを整備する「奥霧ヶ峰バイオトイレ整備事業」が行われたこと。

◎指摘事項、改善要望

- 「ふるさと寄付金事業」は、総務省の通知に従い返礼品の見直しがあり振るわなかった。今後は、更に魅力ある諏訪を発信できるよう検討をお願いしたい。
- 各種予防接種事業において、接種者が見込みよりも少なかったが、特に子どもに関しては、それぞれの適切な時期と回数が限定されている。未接種者への対処をお願いしたい。
- 「リケジョ・学生雇用応援事業」は、女性技術者や研究者の雇用を後押しする事業で評価できるが、追跡調査の結果、雇用には至っていない。その理由を検証し、ニーズに合った事業となるよう検討をお願いしたい。

したい。

● 今後続く多くの大型事業に多額な費用が必要になる。コロナ禍において経済活動が滞っている今、継続可能な財政運営ができるように財政的な検証をお願いしたい。



委員会審査の様子

討論

◎一般会計決算

反対 不用額は前年度より減少しているが額が多い。柳並線道路整備事業、水戸代団地建替事業等、積極的な投資が行われ、今後も多くプロジェクトを抱える当市の財政運営は憂慮すべき点がある。高齢者、障がい者

《令和元年度会計別決算一覧》

(単位：円)

会計別／区分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引額 C(A-B)	翌年度に繰り越すべき額 D	実質収支額 E(C-D)	
一般会計	22,936,343,419	22,146,427,971	789,915,448	15,308,000	774,607,448	
特別会計	国民健康保険	4,901,577,798	4,846,112,179	55,465,619	0	55,465,619
	霧ヶ峰リフト事業	49,055,180	49,055,180	0	0	0
	奨学資金	10,930,094	10,930,094	0	0	0
	公設地方卸売市場事業	49,051,211	40,977,259	8,073,952	0	8,073,952
	駐車場事業	13,097,870	9,791,853	3,306,017	0	3,306,017
	後期高齢者医療	759,358,403	730,349,865	29,008,538	0	29,008,538
合計	28,719,413,975	27,833,644,401	885,769,574	15,308,000	870,461,574	

《水道・温泉及び下水道事業の決算状況》

(単位：円)

区分	経理区分	決算額	収支差引
水道事業会計	収益的収支(税抜)	収益	930,629,068
		費用	785,593,456
	【純利益】		145,035,612
	資本的収支(税込)	収入	190,932,278
支出		619,423,077	
【収入額が支出額に対し不足する額】		428,490,799	
温泉事業会計	収益的収支(税抜)	収益	368,852,544
		費用	275,144,902
	【純利益】		93,707,642
	資本的収支(税込)	収入	4,216,530
支出		127,817,874	
【収入額が支出額に対し不足する額】		123,601,344	
下水道事業会計	収益的収支(税抜)	収益	2,110,512,710
		費用	1,780,880,767
	【純利益】		329,631,943
	資本的収支(税込)	収入	286,952,548
支出		1,300,007,335	
【収入額が支出額に対し不足する額】		1,013,054,787	

※収益的収入 料金収入や引き受けた工事の利益など
 収益的支出 人件費や物件費、減価償却費、借り入れた企業債（借金）の利息など
 資本的収入 事業を行うために借り入れる企業債（借金）など
 資本的支出 建設改良費や企業債の返済元金など

タクシー制度は、利用制限があり不十分であり、現在の状況下では、市民の暮らしを応援しているとは言えない。

賛成 不用額は、昨年度よりも減額となっており、各部署の努力が認められる。財政の健全化を保ちながら、意欲的で活力ある諏訪市を作るため、多岐にわたる事業の執行が着実に適正に図られている。

◎国民健康保険特別会計決算

反対 黒字決算の中、3億円近い基金の積み立てがある。積立金は3億円も必要はなく、保険料を下げるべきと考える。

賛成 令和元年度の歳入歳出差引残額は、黒字決算となっても、繰入金金を考慮すると、単年度収支では赤字決算となるのが現状。厳しい運営状況ではあるが、適正に運営されていると認める。

採決の結果
 認定第1号、認定第2号については、討論があり、採決の結果、賛成多数で認定された。認定第3号から認定第7号については、全会一致で認定された。議案第40号から42号については、全会一致で可決及び認定された。

審議結果

《全会一致とならなかった提出案件審議結果と各議員の賛否一覧》

賛成…○ 反対…× なお、議長（伊藤浩平）は、採決には加わりません。

区分	番号	件名	岩波万佐巳	牛山智明	井上登	廻本多都子	近藤一美	小松孝一郎	横山真	小山博子	高木智子	牛山正	藤森靖明	森山博美	吉澤美樹郎	小泉正幸	議決結果	
認定	1	令和元年度諏訪市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定	2	令和元年度諏訪市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

《全会一致で決定された議案》

- 報告 第2号 令和元年度決算に基づく財政健全化判断比率及び公営企業資金不足比率の報告について
- 同意 第2号 教育委員会委員の任命について
- 第3号 監査委員の選任について
- 諮問 第4号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
- 議案 第36号 諏訪市立学校設置条例の一部改正について
- 第37号 諏訪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 第38号 諏訪市水道事業給水条例の一部改正について
- 第39号 諏訪南行政事務組合規約の一部変更について
- 第40号 令和元年度諏訪市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 第41号 令和元年度諏訪市温泉事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 第42号 令和元年度諏訪市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 第43号 令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第6号)
- 認定 第3号 令和元年度諏訪市霧ヶ峰リフト事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第4号 令和元年度諏訪市奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について
- 第5号 令和元年度諏訪市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第6号 令和元年度諏訪市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第7号 令和元年度諏訪市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 議員議案 第3号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

議員議案

1件の意見書を関係行政庁に提出しました

- ◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
国に対して令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方税財源の確保を求めるもの。

令和2年第4回(8月)臨時会 審議結果

令和2年8月3日に臨時会を行い、総務費、民生費、衛生費、商工費の補正予算、2億9,259万円を審議し、全会一致で可決しました。

《全会一致で決定された議案》

- 議案 第35号 令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第5号)

議会 TOPICS

臨時会って？

令和2年8月3日に諏訪市議会臨時会が招集されました。新型コロナウイルス感染症に係る第4弾の緊急経済対策として各種補正予算を審議し、速やかに実行に移すために行われました。事業・予算執行のためには議会の議決が必要となるため、緊急を要する場合は年4回の定例会以外に臨時会が招集されます。今後もコロナ関係等の緊急を要する事案が発生した場合には、議会も協力していきます。

◎議案第38号 諏訪市水道事業給水
条例の一部改正について

議案の内容

国の「特定計量器検定検査規則」の改正によって、水道メーターの技術基準が改められ、旧基準に基づく水道メーターの使用が終了となったことに伴い、水道メーターの口径ごとに定められている加入金の規定が改正されるもの。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第43号 令和2年度一般会計
補正予算 第6号について

議案の内容

主な内容については別表のとおり。
なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、イベントや行事、会議など執行が見込まれない予算については、合計29事業、2,395万6千円の減額補正を各科目に計上している。

主な質疑

問 新型コロナウイルスの影響により実施できない事業等についての個々の減額のチェックはどうなっているのか。

答 国や県の補助金を使って行うイベント等について、今回は一旦保留とし、一般財源で行う行事やイベント等について、確実に実施されないことを確認した上で減額とした。

問 ノート型パソコンに切り替えた場合、今あるデスクトップ型パソコンは廃棄するのか。

答 現在保育士等は一人一台パソコンが配備されていないので、保育園に配置していく予定。

問 セキュリティーに不安はないのか。

答 総務省からテレワークに関する指針が来て、業者と相談する中で、SIM回線を使う方向で検討しているが、いずれにしてもセキュリティーには万全な体制で構築していく。

問 新しいバスの乗車できる人数は、また、どの路線を走るのか。

答 仕様は、車椅子ごと乗れるもので、座席18席、つり革がついているので立ち席として14席、運転手も含めて合計33名乗車できる。路線は、主に内回り線と外回り線である。

問 橋梁長寿命化事業費の約7千万円の増額について、総工費のどのくらいに当たるのか。

答 トータルすると約8億円、その中の7千万円である。

問 消防団のトランシーバーの使える距離はどのくらいか。

答 市街地で約500m、郊外で2km程度である。

問 災害時用の可搬型バッテリー5台はどこに置くのか。

答 防災倉庫は高温になり保管に適さないため、できれば学校の校舎内に置いていたいただきたいと考えている。上諏訪地区は城南小学校、それ以外は防災倉庫を備えている豊田小湖南小、中洲小、四賀小学校を予定しているが、今後検討する。

採決の結果

全会一致可決。



あやめ源湯 温泉熱発電の現地視察

■総務産業委員(◎委員長 ○副委員長)

- ◎牛山 智明 ○牛山 正
- 岩波万佐巳 井上 登
- 小松孝一郎 藤森 靖明
- 森山 博美

議案第43号 《※総務産業 付託分》

項目	補正額	主な内容(※増額補正分のみ)
総務費	1億4,728万5千円	・地域・行政情報化推進事業費 1,495万7千円
		・財産管理費 1億1,300万円
		・庁舎管理費 401万円
		・循環バス運行事業費 2,260万9千円
商工費	2,909万円	・商工業振興事業補助金 550万円
		・産業連携推進費 600万円
		・諏訪観光協会宣伝事業負担金 2,000万円
土木費	6,868万円	・道路橋梁費 7,000万円
消防費	513万6千円	・消防団活動費 422万4千円
		・災害用備蓄事業費 163万1千円

※減額補正分の概要は下記のQRコードよりアクセスし、提出議案の概要をご覧ください。



◎議案第36号 諏訪市立学校設置条例の一部改正について

議案の内容

高島小学校及び城北小学校の再編統合により、令和3年4月に開校する新小学校の名称を「上諏訪小学校」とし、本条例の別表に規定がされるもの。

主な質疑

問 校章や校印の準備等の説明を受けたが、校歌も検討されるのか。

答 校歌はその学校の校風等が反映されて作られるため、開校してからの検討になると思われる。また校章については推進委員会においてプロポーザルでお願いしようと考えている。

採決の結果

全会一致可決。



高島小学校校章



城北小学校校章

◎議案第43号 令和2年度諏訪市一般会計補正予算(第6号)

議案の内容

主な内容については別表のとおり。

主な質疑

問 保健衛生費について、N95マスクを500枚購入という事だが分配の方法は。また数は充分なのか、算定根拠は。

答 分配、配付の方法は医師会へお任せしたい。500という数はいざというときのための備蓄であり、医師会等の要望を聞く中でさらに必要という事になればその段階で対応を検討したい。

問 教育振興費について、タブレット端末に係るシステム構築委託料の内容と委託先は。

答 構築業務を総合的に管理するプロジェクト管理部門の立ち上げ、管理サーバーの設計と構築の業務、端末のマスター設計構築業務、初期設定の構築業務、初期セットアップの手順書作成やそれを支援する問い合わせ窓口の業務、端末の搬入業務といった業務を想定している。委託先に関してはこれから選定を行う。

問 原田泰治美術館費について、国の持続化給付金相当額と県の新型コロナウイルス拡大防止協力金相当額の230万円の支援とあるが、国、県への申請は出来ないのか。

答 民間企業であるが市の指定管理を受けていることから補助は受けられない。市独自の施策として支援を行う。

問 駅前交流テラスすわっチャオ費について、Web配信の必要性は今後さらに高まると思われる。市全体で取り組むべきではないか。

答 まずはすわっチャオから始める。今後重要になるであろうことは認識している一方で、セキュリティ面のリスクもあるため、慎重かつ柔軟に検討していきたい。

採決の結果

全会一致可決。



付託議案 審査の様子

- 社会文教委員(◎委員長 ○副委員長)
- ◎吉澤美樹郎
 - 近藤一美
 - 廻本多都子
 - 横山真
 - 小山 博子
 - 高木 智子
 - 小泉 正幸

議案第43号 《※社会文教委員会 付託分》

項目	補正額	主な内容(※増額補正分のみ)
民生費	1,386万1千円	・子どもの居場所感染症対策支援補助金 20万円
		・子ども家庭総合支援拠点事業費 203万5千円
		・児童健全育成事業費 20万円
		・保育所費 1,362万3千円
衛生費	△6万8千円	・保健衛生総務費 96万円
		・予防費 20万円
教育費	1,644万2千円	・教育総務費 125万円
		・小学校費 497万8千円
		・中学校費 290万9千円
		・放課後児童クラブ運営事業費 500万円
		・原田泰治美術館費 400万円
		・駅前交流テラスすわっチャオ費 408万3千円

※減額補正分は総務産業委員会の報告のとおり

《彩風すわ》



藤森 靖明



● 新型コロナウイルス感染症対策について

問 発生からの市民の人権への配慮は。

答 市ホームページ上の市長メッセージで、人権に配慮した冷静な行動を取っていただくようお願いをしている。市内に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、発生の事実と市民の皆様が感染対策を強く心掛け、注意をしていただくために、年齢や職業の詳細を含めた個人情報については一切放送を行わないよう人権に配慮をした防災無線情報を行っている。

問 今後の対応は。

答 人権に関する相談については、3か月に1度開催される特設人権相談会や県の相談窓口を紹介するなど対応を取っていく。

● 今年度事業の影響について
問 コロナ禍中のWEB会議は。

答 今議会に、「新しい生活様式」に対応する行政事務のテレワーク環境等の整備に関する補正予算を計上。タブレット端末等を整備し、ペーパーレス会議にも対応できるよう準備していく。庁内では、他団体が主催者となるWEB会議に参加するだけでなく、諏訪市が主催者としてセキュリティ環境の中でWEB会議が開催できるよう、「オンライン会議サービス」の活用に関するガイドラインを策定して、セキュリティにも配慮しながら運用していく。

● 市の緊急経済対策の効果と課題について

問 プレミアム付飲食券について小売りを対象にしなかった理由は。

答 コロナ禍の初期段階で大きな影響を受けた飲食業や観光業に特化し、いち早く大きな支援をすることが重要であるということ、また、当時から巣ごもりによる大型小売店舗の伸びが見込めたことから、一般的な小売業は対象としない飲食券とした。ただし今回の飲食券は、飲食、ホテル、旅館を中心に、タクシーや観光バス・旅行者・土産店も対象となっているので、引き続き皆様に活用していただきたい。



諏訪市で発行したプレミアム付飲食券

● 観光地のトイレ整備について

問 観光地のトイレの今後の改修予定は。

答 主な市内の観光地のトイレは、諏訪市湖畔公園内に3か所、諏訪市間欠泉センター、高島城、立石公園、霧ヶ峰市営駐車場及び第2駐車場、霧ヶ峰の駅、鎌ヶ池(通称・奥霧ヶ峰)、車山肩、池のくるみ、守屋山登山口水呑場広場があり、市では管理や汲み取りを行っている。このうち奥霧ヶ峰にあるトイレについては、今年度事業で環境に配慮したバイオトイレに更新し、老朽化が進み、撤去の要望があった池のくるみの公衆トイレについては、地元関係者とも協議し、今年度中に撤去を予定している。その他のトイレも、老朽化の度合いや、利用状況の変化等を勘案し、快適にご利用

用いただけるよう改修と維持管理を実施していく。

問 茅野市の上社前宮周辺の整備状況を鑑みて諏訪市の対応は。

答 諏訪市においても、茅野市同様に上社周辺は歴史的にも観光的にも重要なエリアであり、昨今、周辺整備について地元住民の皆さんの機運が大きく膨らんでいると感じており、市としてもこうした期を捉え、官民連携して整備等を推進したいと思っている。今後、都市計画課、観光課、生涯学習課などで連携し、トイレ等のハード整備のほか、神話の縁結び事業などのソフト面も検討し、多角的な視野で、周辺整備について研究していきたい。



改修予定の奥霧ヶ峰のトイレ

代表質問

《あしたの諏訪》



高木 智子



●新型コロナウイルス感染症対策について

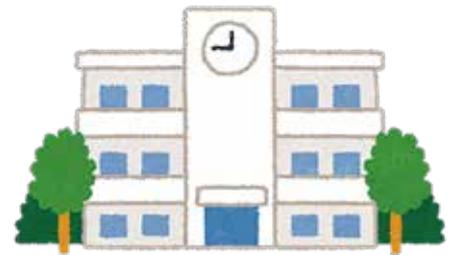
問 子どもの保護者や高齢者や障がい者を在宅で見ている介護者が感染した場合どう支援するのか。

答 子どもに関しては児童相談所や保健所を中心として対応。市は要請に応じて協力する。高齢者や障がい者は介護サービスの提供を支援する。訪問系サービス等だけでは在宅での生活が困難な高齢者等を想定し一時避難場所の確保が必要となるので今後の課題としていく。

問 学校の職員室にエアコンの設置をしたらいいと思うがどうか。

答 児童生徒の学び環境や食の安全を最優先としたことから現在工事等には至っていない。他の特別教室も含め使用頻度、環境を調査し、優先度を勘案し設置を検討したい。

問 今冬、子どもがインフルエンザ



職員室にもエアコン設置を！

の予防接種をすることを感染症学会が推奨している。子どもの予防接種に補助する考えはないか。

答 他市町村の動向、国や県の示す施策、方針の動向、ワクチンの供給予測等も含め慎重に判断していく必要がある。情報収集に努めていく。

要望 須坂市では従来、生後6か月から中学生までだったインフルエンザの予防接種助成を今回、高校生や妊婦等まで広げた。諏訪市も慎重な判断ではなく積極的な判断をお願いしたい。ニーズに合った子育て支援策をお願いしたい。

問 コロナ禍により生活困窮者が増えているが、支援はどうするのか。

答 感染拡大防止や生活支援の対策

をしているが今後の状況によっては生活困窮に陥った方々に何らかの独自支援策が必要となる可能性があるかもしれない。最終的には生活保護制度で支援する。

●マイマイガ大量発生への対策

問 マイマイガが大量発生する兆しがある。市の対策はどうするのか。

答 大量発生を防ぐためには、来年の春までに卵塊を駆除することが大変重要。今後も市民の皆さんに周知していく。10月の広報すわにも駆除方法を掲載する。



壁についた卵塊の除去作業（市HPより）

議員の政治倫理に関する条例(案)のパブリックコメントを実施しています!!

●ご意見等の募集期間

令和2年10月14日(水)～11月13日(金)
条例(案)をホームページ、市役所又は4地区公民館でご覧いただき、専用の用紙にてご意見等をメール、FAX、郵送又はご持参ください。

●提出先・お問い合わせ先：議会事務局

電話・FAX：0266-53-0261(直通)

メール：suwashigikai@city.suwa.lg.jp

議決とは？

議案などに対し議会として賛否(可否)の意思を決定することで、対象となる事項、事柄によっていろいろな形態があります。主なものとして次のような種類があります。

- ・可決(否決)：予算、条例、契約、意見書、決議、その他
 - ・認定(不認定)：決算
 - ・同意(不同意)：人事案件
 - ・承認(不承認)：専決処分(※)
- (※)市長が議会に代わって処分すること。

用

語

解

説

代表質問

《日本共産党諏訪市議員団》



廻本多都子



● コロナ感染拡大に伴う予防と治療の現場は

問 高齢者や持病を持っている人が重病化しやすいと言われていますが、高齢者が多く利用している介護施設での感染予防を含めた対応は。

答 スタッフは感染症対策への高い意識の下、外部からのウイルスを持ち込まないために、業者や家族の面会制限とオンライン面会などを実施していただいている。

問 施設内感染発生への対応は。
答 事前に発生時のシミュレーションを行い、スタッフは他施設からの応援体制を整えている。

問 重病化やそれに伴う医療の崩壊が懸念されているが、検査体制やベッドの整備、保健所などの現状と体制の整備は万全か。

答 県と市で衛生材料支援や、検査センター設置、発熱外来棟で保健所機能の緩和が図られる。

問 健診、予防接種などの取組は。
答 健診は、期間延長にて対応。予防接種については受ける時期が定められているため、保健センターの建物全体を使い、密を避けての実施を行った。

問 子ども達の現場はどうか。
答 学校では3密を避ける工夫をし、文部科学省のマニュアルに沿った指導や生活様式で行う。

問 予防策や学習指導と先生達は苦労している。今後、子ども達の安全と学ぶ権利を守るためにも、先生を増やした少人数学級の提案をするがどう考えるか。

答 密を避けるための学級定員減は意味があるが、一律に減らすことは教育効果の上では問題もある。



配布された県民手帳をご活用ください

常任委員会が所管する部局

諏訪市議会には総務産業委員会、社会文教委員会の2つの常任委員会があり、所管している部局は以下のとおりです。

総務産業委員会

《総務部》

総務課 秘書広報課
税務課

《企画部》

企画政策課
財政課
地域戦略・男女共同参画課
危機管理室

《水道局》

営業課
施設課

《消防庶務課》《会計課》

《選挙管理委員会》《監査委員》《農業委員会》
《議会事務局》及び、他の委員会に属さない部局

《経済部》

商工課
観光課(高島城など)
農林課

公設地方卸売市場
産業連携推進室

《建設部》

建設課
国道バイパス推進室
都市計画課

社会文教委員会

《市民部》

市民課
生活環境課

《健康福祉部》

社会福祉課(総合福祉センターなど)
高齢者福祉課(老人福祉センターなど)
こども課(市内各保育園、児童センター、蓼科保養学園など)
健康推進課(保健センター、すわっこランド)

《教育委員会》

教育総務課(市内各小中学校)
生涯学習課(公民館、文化センター、図書館、博物館、美術館など)
駅前交流テラスすわっチャオ
スポーツ課(諏訪湖スタジアムなど)

※()内は主な施設

一般質問

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。*各議員のQRコードから一般質問の動画にリンクできます。

新型コロナウイルス接触確認アプリ
「COCOA」をインストールしましょう
健康センター(内線591)

■接触確認アプリ「COCOA」とは？
新型コロナウイルス感染症の感染者と1メートル以内の距離で15分以上接触した可能性がある場合に、通知を受け取ることができるスマートフォンアプリです。利用者の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能(Bluetooth)を利用します。

アプリのインストールはこちら！
App Store | Google Play

詳しくは、厚生労働省HPをご覧ください。
QRコード▶

小山 博子

問 感染拡大を防ぐには、感染者との接触を知り、感染防止の行動をとることが大切。市民への活用推進の取組と、感染者との接触が知らされる場合の対応は。

答 接触確認アプリ「COCOA」(コア)の活用について

答 広報すわ8月号にQRコードとともに紹介記事掲載。ホームページにも同様の記事を掲載した。スマートフォンをお持ちの市民の皆様並びに職員にも活用を広く呼び掛けている。厚生労働省より、アプリで通知を受けた人が検査を希

望した場合、無症状でも検査を受けられるようにする旨の通知があった。

●GIGA(ギガ)スクールについて

問 構想と進捗状況は。

答 児童生徒がタブレットの利活用の基礎を習得し、ICT(情報通信技術)教育の土台を定着させることを第一の目標に位置付けている。ICT教育の定着と推進を図るため、専門知識を持つ学識経験者と各学校の担当者等で組織する「ICT教育推進協議会(仮称)」を立ち上げる準備を進めている。

●マイナンバーカードの普及について

問 普及にあたり新たな取組は。

答 厳格な本人確認手続きの定めがあるため、申請時もしくは交付時に必ず一度は本人の来庁が必要。やむを得ない理由がある場合等は、市民課へ相談いただきたい。また、休日の窓口は好評だったので、今後も開設を予定している。

要望 新たな取組は、ホームページ等で、広く周知をお願いしたい。

岩波万佐巳

●これまでの要望・提案事項の確認

問 ポンプ操法のあり方は。

答 現在分団の意見集約中で、10月から諏訪市消防団として検討。来年度から検討結果を反映した訓練等を実施予定。長野県消防協会でも県大会のあり方の検討を始めた。

問 保育園における未満児の年度途中の入所希望者の年度当初の申請については。

答 令和3年度の保育園一斉入所申込の際には年度途中の入所希望者の申込書類も受け付けられるよう準備を進めている。

●家庭系燃えるごみの有料化

問 全体説明会の成果は。

答 出席人数は想定より少ない印象だが、新聞報道等で周知が進んでいることや既に県内8割の市町村が有料化を導入していることから、仕組みや目的などは理解していると推測する。説明会において反対意見は出されていない。

問 支援策や周知方法は。

答 負担軽減策として乳幼児のいる世帯・高齢者や障がい者介護世帯へ

のおむつ用としての指定ごみ袋の現物支給や、高齢者のごみ出し支援を考えているが、詳細については検討中。周知方法については、説明会希望地区には順次開催。市内小売店やスーパーの売り場にもチラシ掲示予定。

●温泉熱発電について

問 業者選定理由について

答 ①配湯事業に影響が出ないことを大前提に、発電後の送湯に必要な湯温72度を確保できること②実証実験機の無償貸与、本格導入時に発電量に合わせて設置台数を増やせ費用が安価であること③施設規模が小さく景観や騒音等周辺環境への影響が低く抑えられることを選定理由とした。

問 発電量・収入の見込みについて

答 試算では時間当たり8kw、1台当たり年間約160万円の売電収入を見込む。



※詳しくは水道局施設課温泉係まで

一般質問



牛山 正

●企業の持続的な成長について

問 産学連携・インターンシップの取組は。

答 平成30年度から公立諏訪東京理科大学と企業見学ツアーを実施している。昨年は25名の学生と市内企業を見学した。今年はコロナ禍のため中止としたが、企業見学ツアーからインターンシップへ繋がる好環境が生まれている。また、インターンシップはモノづくりを支える優秀な人材を継続的かつ安定的に雇用できるためさらに支援していく。

●山間地域の医療について

問 現在の取組は。

答 西山の山間地医療は、豊田診療所の小松院長にスタッフと保健センターの保健師が同行して診療や健康相談を月一回実施している。住民の皆さんが毎月の診療を心待ちにしており、院長には3代にわたり継続していただき感謝している。フレイル予防については、豊田上野区では民生委員が中心となり「山里サロン」が



社協指導員による体操（於 後山区）

会が検討を行い早期の実施に向け準備を進めている。

開催され、介護予防のための体操、脳トレ、高血圧などの病気に對する食事について学び、自身の健康づくりに役立っている。湖南後山区は区長と社会福祉協議

●市博物館の誘客について

問 魅力ある博物館の運営は。

答 現在3つの方針を立て運営にあたっている。①「展示を見せる施設から、ともに考え学び合い、伝える場にしていくこと」。すわ大昔センターの整備、図書資料の検索システムの充実を図る。②「基本コンセプトを示すこと」。諏訪信仰、高島藩、大祝や藩主の資料が収集できたので諏訪大社との連携も強化し、諏訪の歴史をアピールする。③「わかりやすく伝えること」。幅広い層に親しんでいただくためには、専門的な解説の展示パネルやフェイスブック等での情報発信など魅力が伝わるような表現に注力していく。



森山 博美

●どうした？どうする？花火大会

問 今年の8月15日の打ち上げ花火のコンセプトと告知、市民と共有できたと思うのか。

答 諏訪湖祭湖上火火大会は、戦没者を追悼し、市民が災禍から立ち直ることを願って昭和24年から始まった。今年は大規模災害、コロナ感染症等被災者の鎮魂、災禍からの復興を祈り、伝統と歴史的な価値を未来へ繋ぐために8月15日の恒例点火時刻にあげた。5号玉10発で約12万円。告知は、当日10時にプレスリリース。趣旨については夜7時頃、市HPにアップ、SNSで拡散した。趣旨に理解いただけたと思う。



水上スターメイン

問 来年の花火大会は。

答 開催に向け準備をしていく。ポストコロナ時代の工夫や対策も研究し、規模の大小の価値観に拘らず心に沁み込む価値と意味のある花火大会にしたい。開催の方向性や手法の内容が決まり次第実行委員会へ報告する。

●ごみのルールやマナーは？

問 ごみ集積所のカラス除けネットやブルーシートがボロボロで景観が悪いのではないかと。有料化に伴うごみ集積所の美化は。

答 市内約380か所あり、約3割が改修を希望している。各地区のごみステーションの美化整備に必要な費用について、地区の負担軽減のため補助制度の新設を予定している。

問 ごみ捨てのマナー向上、湖周でのルールの統一は。

答 現在湖周2市1町で話し合いも進んでいる。転入者へは、5か国語対応のごみカレンダーを用意し、分別冊子を渡している。今後は、利便性の向上、ごみ分別促進のため多言語対応の「スマホアプリ」を導入予定。



井上 登



●PCR検査の拡充を！

問 医療、介護、福祉、保育の現場における定期的な検査はできないか。

答 国や県の施策に注視するとともに保健所、医師会と協議の上判断する必要があるが、医療や介護、こどもなどを支援する方へ拡大していくと思っている。

問 介護事業者の収入減に対して、通所系サービスは実際提供した時間の介護報酬より「2区分上位」の請求ができる臨時措置がされている。利用者負担ではなく飯田市のような独自支援はできないか。

答 独自の支援は考えていない。

問 アルバイト先の休業により、家賃に困っている学生は、住宅確保給付金の対象になるか。

答 世帯生計の維持者であり、就職を目指す場合や、内定取り消しを受けた学生が要件を満たす場合支給対象になる。

●**気候非常事態宣言を！**
問 運動の広がりとは県内の状況は。

答 2019年頃から世界各地で宣言がなされている。県内では、長野県及び県内7市町村で宣言を行っている。
問 長野県気候非常事態宣言の内容は。

答 二酸化炭素排出量を2050年までに実質ゼロにする、再生可能エネルギー生産量を3倍以上にするなど6項目を挙げている。

問 諏訪市の検討は。
答 県宣言への賛同を表明しており、県と協力して推進していく。



PCR検査の様子 出典：赤旗写真ニュース



小泉 正幸



●スマートインターチェンジ

問 供用開始に向けて、県道に下水道を埋設する計画は。

答 当該地区は農振地域であり、当面埋設計画はない。

問 新設県道山側の砂防対策は。

答 砂防対策は法面崩落対策や土石流の主たる原因の排水計画が必要。また当該地域は急峻な地形により道路の有無によらず、砂防、治山対策が必要。地元区民の安心安全を確保するため、長期的な視点で、県などの関係機関と連携を図り対策を考えていく。



(仮称)諏訪湖スマートIC計画

問 新設道路の周辺の森林公園等の開発は。

答 アプローチ道路の一部はボックスカルバート構造にすることにより、その上部に広いスペースが確保できる。具体的活用策については、関

係機関との協議でスマートインター利用者、地域住民も利用できる多目的公園、防災公園という事を案が出されており、地元と協議しながら整備計画を策定していく。

●森林整備について

問 市、県は応援するとしているが、具体的な施策は。

答 牧野組合・市・県林務課の間で組合の課題を整理し、連携して課題解決を図っていく。

問 行政がイニシアチブを取るべきでは。

答 所有は組合であり、管理責任もある。行政としては、適正なアドバイスをを行う。

問 一般市民も参画する形でのモデルケースとする試みは。

答 現在山林機能が注目されており、市民も多く意見があると認識している。組合の策定計画に基づき、組合の意向を確認し検討する。

●アフターコロナに向けて

問 今後の展開(特別チームの創設)は。

答 部局横断的組織での対応が考えられるが、情報収集に努め、内容に応じた体制を整える準備をする。

一般質問



吉澤美樹郎



●観光・誘客への今後の取組は？

問 観光資源としての自然環境の活用、霧ヶ峰ではスキーはもとよりスノーシュー、トレッキング、サイクリング、諏訪湖ではヨット、ジェットスキー、カヌー、カヤック、SUP等、アクティビティー（旅先での遊び、活動）を楽しむ姿を見かける。アウトドアスポーツの促進を通じた観光の活性化が重要だと感じるが。



夏の霧ヶ峰高原

である。諏訪湖では「諏訪湖かわまちづくり計画」において水上スポーツやカヌーなどの活用支援ほか、諏訪湖の利活用の推進を目指すとして、

答 霧ヶ峰においては、自然環境を活かした多様なアウトドア・アクティビティーの再構築及び新規造成による観光誘客施策を検討しているところ

水上観光素材を生かしたアクティビティーを充実させる必要があると考えている。

●道路・歩道等の今後の整備方針は？

問 歩道の大きな段差や路面の傾斜のきつい箇所も多く、バリアフリーへの対応が遅れているとの声を聞く。今後どう対応されているか方針か。

答 近年の歩道整備は、車道と歩道の高さを合わせ、縁石などで歩道道を区分する形が増えている、しかし沿線施設への出入りやコスト面も含めた課題もある。現地の状況、必要性を勘案しながら、実施できるところから順次整備を進めていきたいと考えている。

問 自転車でのツーリングも人気である。観光の活性化のためにも、市街地と霧ヶ峰を結ぶ道路整備が必要だと思われるが。

答 県はビーナスラインについて「自転車ブームもあり路盤整備の必要性も高い」と感じている。ビーナスラインと諏訪市街地をつなぐ霧ヶ峰線もほとんどが県管理となつている。観光面からも地域の魅力向上につながるため、県へ安全対策を含めた道路整備をお願いしていく。



近藤 一美



●コロナ禍の健康管理は、自己責任！

問 国保の特定健診結果をどのように活用しているか。

答 4, 100名の健診受診者全員に「健診結果上手に生かしてからだ改善」のパンフレットを作成し郵送している。

問 諏訪市社協で作成した「目指せ元氣生活1か月チャレンジ」は6項目15のチャレンジメニューから選択し結果を記録できる様式のパンフレットである。所見を伺いたい。

答 自らの取組について記録することで、運動、食事改善等の継続につながるかと考えている。



目標を立て、とにかく1か月続けてみよう

●霧ヶ峰リフト事業の将来性は？

問 諏訪市直営のリフト事業は、利用者が減少し、約4千万円を一般会計から補てんしている現状である。平成29年4月の「霧ヶ峰リフト検討会」報告書で民営化や終期を設定した事業の縮小、廃止の検討を行うとあるが今後の方針は。

答 経営改善を図ってきたが、今後の霧ヶ峰スキー場のあり方について考えていく。さらに観光地霧ヶ峰高原としてのリフト事業の位置づけを整理していく。

要望 「霧ヶ峰リフト検討会」を再開していただきたい。

●ミドルトライアスロン大会（※）について

問 来年6月、諏訪湖を1,000人が泳ぐ姿を想像できるだろうか。諏訪市としての大会支援についてのスタンスを伺いたい。

答 まだ正式に実行委員会が立ち上がっていない段階ではあるが、諏訪湖浄化、観光振興、地域振興、健康増進等大会の趣旨には賛同できる。諏訪市としても大会の実現に向けて、諏訪圏6市町村や、県とも歩調を合わせていく。

（※）鉄人レースと言われ、水泳2キロ、自転車90キロ、ラン21キロの難易度中位の競技



牛山 智明



●コロナ禍対応について

問 職員のメンタルヘルス対策は。

答 相談窓口をメンタルヘルスアドバイザー2名に依頼し、月4回のカウンセリングを実施している。またストレスチェックは今年度より正規職員に加え会計年度任用職員も対象に実施している。

問 緊急対策組織の機能状況は。

答 部局のみで対応しきれない事業については、諏訪市新型インフルエンザ等対策本部条例を根拠に、本部会議の下に部局横断的な対策チームを結成し、応援体制を構築した。5、6月の繁忙期は受付処理、市民からの問合せが殺到し、対策チームのほか、申請書の封入・開封作業、システム入力等、延べ数百人の職員の協力により進めた。さらに特別定額給付金対策チームのほか、經濟部を中心に他部局からの応援により事業者緊急支援チームを設置し、持続化給付金、融資受付相談の対応など事業の集中時期を乗り越えてきた。

問 インフルエンザワクチンの数量は足りるのか。

答 8月25日の厚生労働大臣記者発表によると、今年は昨年の2,951万本を上回る供給量6,300万本を確保しているとのこと。

●鳥獣被害について

問 本年5月実施の第4工区の鳥捕獲状況は。

答 銃による鳥類捕獲数は、カルガモ34羽、カラス7羽、アオサギ2羽だった。

問 今後の捕獲予定は。

答 アオサギの生息数調査では、豊田・湖南



食べる前にマスクで予防！

問 周辺の本年75羽と昨年を上回る羽数だった。第3工区も含めて実施の拡大準備を進める。

問 他の鳥獣駆除対策は。

答 従来のシカ被害に加え、最近では、豚熱陽性のイノシシの発生や、昨年からの西山地域に出没しているサル、JR上諏訪駅周辺でカラスの被害があげられる。市としては、農家や市民から寄せられた被害状況を基に、県や猟友会等と連携し鳥獣の種類ごと適切な対策を進める。



小松孝一郎



●新型コロナウイルスによる諏訪市製造業への影響、それに対する支援は

問 近年諏訪市の製造業は元気がない。今年2月に県が公表した製造品出荷額市町順位によると、諏訪市は上位20位からついに転落した。新型コロナウイルス騒動はこれに追い打ちをかける。市はこの状況をどのように考えているのか。

答 様々な業種に影響が出ているが、飲食店と違い、製造業の疲弊は見えにくい。企業体へのヒアリングや金融機関から状況聴取を行い、調査していく。

2 県内市町村の製造品出荷額の順位 (上位20市町・従業員4人以上の事業所)

順位※	市町村名	平成30年製造品出荷額等		対前年増減率	順位※	市町村名	平成30年製造品出荷額等		対前年増減率
		万円	%				万円	%	
1 (1)	塩 尻 市	73,744,917	0.1	11 (15)	伊 那 市	19,128,511	6.2		
2 (2)	長 野 市	58,840,920	3.9	12 (11)	岡 谷 市	19,058,287	3.1		
3 (4)	松 本 市	57,295,057	14.0	13 (14)	駒 ヶ 根 市	17,176,284	17.6		
4 (3)	上 田 市	55,570,779	5.5	14 (13)	箕 輪 町	15,584,229	1.1		
5 (5)	安 曇 野 市	51,026,544	8.3	15 (15)	須 坂 市	13,994,777	4.6		
6 (6)	飯 田 市	22,900,737	2.9	16 (17)	小 諸 市	13,448,712	8.8		
7 (8)	茅 野 市	22,828,736	6.8	17 (16)	東 御 市	12,005,319	△8.6		
8 (7)	坂 城 町	22,639,256	5.7	18 (18)	辰 野 町	11,627,030	4.4		
9 (9)	佐 久 市	22,178,354	4.4	19 (18)	中 野 市	11,598,307	2.1		
10 (10)	千 曲 市	21,520,411	6.3	20 (20)	大 町 市	10,947,335	45.7		

製造品出荷額上位20、ついに消えた諏訪市

※県HPで確認できます

要望 市の調査は従業員4名以上の企業から抽出した60社を対象として

いる。企業は平成6年から固定している。一番数が多い4名以下の企業、新たな企業は含まれていない。これで実態が分かるのか。検討してほしい。

問 緊急経営対策資金、緊急経営借換資金は申し込みが多く取扱期間を

答 8月臨時議会で認められた事業所支援事業は問合せが来ている。市内事業所に広く呼びかけていく。

問 市の今後の対応は。

答 事業の継続と雇用を守ることが唯一無二。工業振興審議会、ハローワークなどのリサーチにより経済状況を把握し緊急経済対策を取りまとめる。

要望 事業存続と雇用維持は基本。

危機をチャンスに変えるよう努力している企業への支援、そのように導く支援をもっと検討してほしい。市の支援は従来の施策の増額がメイン。本質問で提案したような個別具体的なかつ使い勝手の良い施策を検討してほしい。市は9月に支援策をまとめたチラシを作成した。先行自治体より約2か月遅れである。素早い周知徹底が大切。



議会だより モニター通信



第1回議会だよりモニター連絡会議開催！！



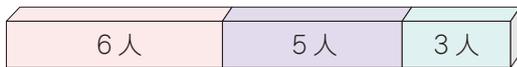
7月22日（水）第1回議会だよりモニター連絡会議が開かれ、第4期モニターの皆さんに委嘱状をお渡ししました。
1年間よろしくお願いします。



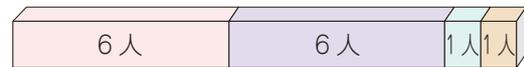
■議会だより第81号のアンケート結果は以下のとおりです。

良い まあ良い 普通 あまり良くない 良くない

1. 本誌の内容はわかりやすいと思いますか。



2. 表紙や見出しについてのイメージはいかがですか。



3. 紙面構成、レイアウトはいかがですか。



4. 写真や図の使い方はいかがですか。



ご意見・ご提案への回答

モ モニター **議** 議会だより編集委員

モ

特集1・2共に新型コロナ「新しい生活様式」での議会対応と議員の皆さんの自粛期間の過ごし方が掲載されており、良かったです。欲を言えば皆さんの各自が取り組んでいる内要等も知りたかったです。委員会からの問と答は簡潔にまとめられていてよかったです。

議

ありがとうございます。簡潔にまとめられるように議員も苦労しながら取り組んでおります。引き続き努めていきます。

モ

今回、初めてのモニターなのでQRコードで一部動画を拝見し、見比べてみました。限られた紙面の中で良くまとめられたと感心します。しかし質問・回答が完全にカットされた部分もあり、人によって興味のある部分についてたまたま記載されないのは残念です。でもこれで仕方ないと思います。大多数の方に、ポイントを伝えています。ただ質問者の熱意や気持ちが読んだだけでは伝わらなくて残念です。QR動画が見られてほんとはよかったです。

議

QRコードを活用していただいて嬉しいです。全てを紙面で表現できないのは残念ですが、引き続き活用していただきたいです。

感想

- ・「代表質問の時間配分」、「定例会開催の流れ」、「用語解説」など所々に配置されていて理解促進に役立ちます。特集1のBefore/Afterの写真で議会の新型コロナ対策状況が一目で分かりましたし、特集2の写真も親しみが持てました。
- ・何度か読んでみると、内容が盛り沢山で、凝縮されていることがわかります。が、文字が多くとっつきにくいイメージがあるので、キャラクターなど考えて、載せるなど親しみが持てるようにすると良いかなと思いました。

たくさんの
ご意見・ご感想
ありがとう
ございました。

議 長 室 か ら こ ん に ち は !



本年9月、下諏訪レガッタがコロナ対策される中開催されました。エキシブションですが、6年前から諏訪6市町村長、県議、議長の3艇でレースを行っています。私も昨年に引き続き、議長クルーの一員として参加しました。昨年は議長クルーがぶっちぎりで優勝しましたので、今年は接戦のレースをしようとスタートしました。しかし、余裕を取りすぎたのが、最後まで追いつけず、僅差で3位(最下位)でした。高校以来の漕艇であり、普段なかなか漕ぐ機会はありませんが、「諏訪湖の日」の関連イベントであり、諏訪湖を満喫する絶好の機会となりました。



議長 伊藤 浩平

議会に参加しましょう

12月定例会は、**11月24日(火)** 招集予定です。 詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定する予定です。

議会を傍聴しましょう!

本会議は当日の受付で傍聴できます。
ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。その際アンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。
託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。
皆さんの傍聴をお待ちしています。

請願・陳情を出しましょう!

議会に対して陳情書等を提出することができます。
ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。
締切りは11月16日(月)正午までです。
提出方法など、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会をテレビ・パソコンでみましょう!

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」で生中継しているほか、過去の映像をYouTubeにアップしています。下のQRコードを読み込むと、動画一覧ページに移動しますので、ぜひご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

12月定例会のテレビ中継日程予定	
月 日	会 議
11月24日(火)	提案説明、議案質疑、付託
11月30日(月)	代表・一般質問
12月 1日(火)	一般質問
12月 2日(水)	一般質問
12月10日(木)	委員長報告、採決

諏訪市議会



※中継日程は、変更になる場合があります。
※質問内容は11月20日(金)頃ホームページに掲載予定です。

委員	委員	副委員長	委員	議会だより編集委員
森博美	岩波多都子	近藤万佐巳	小藤一美	
牛山正				

市議会だより82号は、9月定例会で行われた令和元年度の決算審査を含む議案の審議結果、第3回臨時会の審議結果などが掲載されています。また代表・一般質問では、前号に引き続き、今一番の関心事のコロナ関連の質問も多く、早期の対策が待ち望まれます。
新型コロナウイルス感染症の拡大は、この10カ月でこれほど社会が変わるものかと痛感させられ、街の風景も、人々の働き方、行動、考え方も一変させてしまいました。感染防止と経済回復を両立させながら、コロナ危機を皆さん一緒に乗り越えましょう。
牛山 正

編集委員よりご報告

諏訪市防災無線フリーダイヤル、メールサービスをぜひご活用ください!

- 防災行政無線フリーダイヤル 0120-68-8404(無料)
- 防災メールアドレス 登録方法：右記 QR コードを読み込むか、bousai.suwa-city@raiden.ktaiwork.jp に空メールを送り、返信メールに従って登録してください

